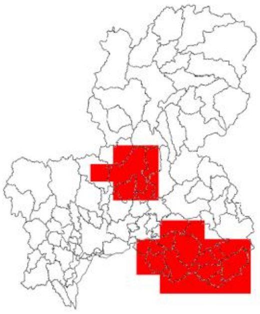
ホクリクムヨウラン	Lecanorchis japonica *Blume var.* hokurikuensis *(Masam.) T.Hashim.*	絶滅危惧Ⅱ類
	ラン科	
選定理由	木の伐採。	写真（村瀬正成）
形態の特徴	高さは20−40cm。茎の上部にまばらに下向き加減の花を付ける。花の色は暗紫色。唇弁には多数の毛がある。子房に小さな突起があることがある。副萼の先が鋭頭。根が地中深く入り、その先は鈎針状に曲がる。そこから根が多数出る。花期は5−6月。	
生態的特徴	山地の樹林下でカシやナラ林に生える。	
分布状況	本州に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	木の伐採などで大きく環境が変わる。	
保全対策	現状維持が望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責：山崎玲子